ELECOM

USB UNIVERSAL SERIAL BUS

UVC WEBカメラ UCAM-DLF30 シリーズ ユーザーズマニュアル

このたびは、UVC Web カメラ“UCAM-DLF30”シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは“UCAM-DLF30”シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。
また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※このマニュアルでは一部の表記を除いて“UCAM-DLF30”シリーズ を「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味

⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

⊘ 「してはいけない」ことを示します。
❗ 「しなければならないこと」を示します。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

⚠ 警告

- ❗ 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときや、本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、本製品をパソコンから取り外してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- ⊘ 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。
万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品をパソコンから取り外してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- ⊘ 本製品の分解や改造、修理などをご自分で行なわないでください。火災や感電、故障の原因になります。
また、故障時の保証対象外となります。
- ⊘ 本製品を火中に投入しないでください。
破裂により火災やけがの原因になります。
- ⊘ コネクタはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。
火災や感電の原因になります。

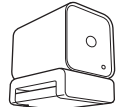
⚠ 注意

- ⊘ 本製品を次のようなところには置かないでください。
  - 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の周辺など高温になるところ
  - 多湿なところ、結露をおこすところ
  - 平坦でないところ、振動が発生するところ
  - マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
  - ほこりの多いところ
- ❗ 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。
雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

お使いになる前に

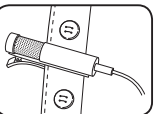
お使いになる前に、次の内容をご確認ください。

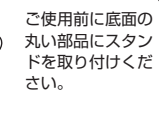
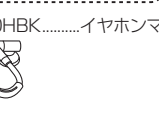
取り付け上の注意

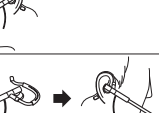
・5V、500mA 以上の供給電力の得られる USB ポートに接続してください。
・ご使用のノート PC、デスクトップ PC の構造によっては、本台座でも設置できない場合があります。取り付け部の厚みが 58.7mm を超えるモニターには取り付けできません。
・台座にて固定できない場合は、平らな面に設置してください。
・取り付け時はケーブルを張らないように長さに余裕を持って設置してください。ケーブルを張ったまま取り付けすると、ケーブルが引きずられ製品が落下する恐れがあります。
・凸凹がある場所や斜めになっている場所にカメラを取り付けないでください。不安定な場所に取り付けると、製品が落下し破損の恐れがあります。
・カメラを固定する時は柔らかい物や構造的に弱い部分に取り付けないでください。不安定な場所に取り付けると、商品が落下して機器の破損の恐れがあります。

ご使用上の注意

・Web カメラのレンズは指で触れないでください。ホコリが入った場合などは市販のレンズブロアなどで取り除いてください。
・お使いのメッセンジャーソフトの仕様によって、VGA サイズ以上でのビデオチャットが行えない場合があります。
・お使いのインターネット接続環境によっては、各ソフトウェアがご利用いただけない場合があります。
・ハードウェアの処理性能によっては、音声品質、動画処理などで十分な性能が得られない場合があります。
・本製品の特性上、お使いの PC の環境によっては、スタンバイや休止状態またはスリープ状態に入ると製品を認識しなくなることがあります。ご使用の際には、スタンバイや休止状態またはスリープ状態になるような設定は解除してください。
・本製品が認識しなくなった場合は、本製品を一旦パソコンから取り外して、再度接続しなおしてください。
・Web カメラ利用時にはパソコンを省電力状態にしないでください。省電力状態にするときは Web カメラを利用しているアプリケーションをあらかじめ終了してください。
・本製品は日本国内専用です。日本国外でのご使用は保証およびサポートサービスの対象外となります。
※本製品は USB2.0 専用です。USB1.1 インターフェースには対応いたしません。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

●USB Web カメラ本体 .... 1 個

●マイクまたはイヤホンマイク .... 1 個
お買い求めのモデルにより、異なります。

UCAM-DLF30MWH/UCAM-DLF30MBK........クリップマイク

UCAM-DLF30EWH/UCAM-DLF30EBK........スタンドマイク

ご使用前に底面の丸い部品にスタンドを取り付けください。

UCAM-DLF30HWH/UCAM-DLF30HBK........イヤホンマイク

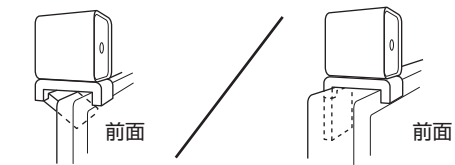
ご使用例

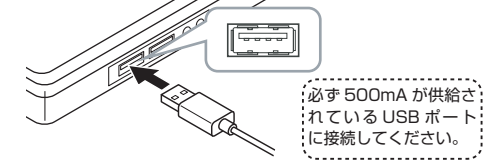
●マニュアル & ソフトウェア CD .... 1 枚
●ユーザーズマニュアル(このマニュアルです) .... 1 部
●ソフトウェアガイド .... 1 部

Windows Vista® で使用する

Windows Vista® および Windows Vista® SP1 に対応しています。

Step1 カメラを設置する

カメラを設置します。ディスプレイの上がおすすめです。

Step2 カメラを接続する

1. パソコンの USB ポートに、Web カメラの USB コネクタを差し込みます。

📝 パソコンの電源が ON のときでも抜き差しできます。
📝 USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。

2. タスクトレイに「デバイスを使用する準備ができました」というメッセージが表示されます。

これで Web カメラが使用できるようになりました。

Step3 正しく動作するか確認する

付属の「マニュアル & ソフトウェア CD」内の「AMCAP」を使用して、画像が正しく映るか確認します。

1. Web カメラがパソコンに接続されていることを確認します。
2. 「マニュアル & ソフトウェア CD」を CD-ROM ドライブに入れ、CD-ROM の内容が表示されたら、(AMCAP) をダブルクリックします。

📝 CD-ROM の内容が表示されないときは、「スタート」-「コンピュータ」から CD-ROM を挿入した CD-ROM ドライブをダブルクリックします。

ビデオキャプチャツール「AMCAP」が起動します。

📝 「AMCAP」は必要に応じて、パソコンのハードディスクにコピーして使用することもできます。

4. 「Device」メニューをクリックして、「PC Camera」にチェックがついていることを確認します。ついていない場合は、「PC Camera」をクリックします。

5. 「Option」メニューから「Preview」をクリックしてチェックマークをつけます。カメラの映像が表示されます。

Web カメラが正しく動作していることを確認できました。

Step4 マイクやイヤホンを接続する

付属のマイクやイヤホンマイクをパソコンに接続して、メッセンジャーソフトで自分の声を相手に送ったり、送られてきた相手の声を聞くことができます。

マイクの接続

付属のマイクやイヤホンマイクのマイクプラグをパソコンのマイク入力端子に差し込みます。
対象：クリップマイク、スタンドマイク、イヤホンマイク

イヤホンの接続

付属のイヤホンマイクのイヤホンプラグをパソコンのイヤホン出力端子に差し込みます。
対象：イヤホンマイク

📝 クリップマイク、スタンドマイクをお使いの場合は、音声はパソコンのスピーカーからの再生になります。

音声のテスト

Windows の「サウンドレコーダー」を使って、マイクに音声が正しく入力されるかを確認します。
詳しくは、「こまったときは」（裏面）をご覧ください。

Step5 ビデオチャットソフトをインストールする

Windows Live™メッセンジャーや Yahoo!メッセンジャー、Skype などのビデオチャットソフトをインストールして、ビデオチャットを楽しみましょう。

ビデオチャットのインストールについては、別紙「ソフトウェアガイド」に記載されています。
この後は、別紙「ソフトウェアガイド」に進んでください。

ビデオチャットをお楽しみください。

Windows® XP で使用する

サービスパック 2 の場合はそのままでお使いいただけます。Windows® XP のサービスパックが無印、または 1 の場合は、最新のサービスパックを適用してください。詳しくは、「こまったときは」（裏面）をご覧ください。

Step1 カメラを設置する

カメラを設置します。ディスプレイの上がおすすめです。

Step2 カメラを接続する

1. パソコンの USB ポートに、Web カメラの USB コネクタを差し込みます。

📝 パソコンの電源が ON のときでも抜き差しできます。
📝 USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。

2. タスクトレイに「新しいハードウェアが見つかりました」というメッセージが表示されます。

これで Web カメラが使用できるようになりました。

Step3 正しく動作するか確認する

付属の「マニュアル & ソフトウェア CD」内の「AMCAP」を使用して、画像が正しく映るか確認します。

1. Web カメラがパソコンに接続されていることを確認します。
2. 「マニュアル & ソフトウェア CD」を CD-ROM ドライブに入れ、CD-ROM の内容が表示されたら、(AMCAP) をダブルクリックします。

📝 CD-ROM の内容が表示されないときは、「スタート」-「マイコンピュータ」から CD-ROM を挿入した CD-ROM ドライブをダブルクリックします。

ビデオキャプチャツール「AMCAP」が起動します。

📝 「AMCAP」は必要に応じて、パソコンのハードディスクにコピーして使用することもできます。

3. 「Device」メニューをクリックして、「USB ビデオデバイス」にチェックがついていることを確認します。ついていない場合は、「USB ビデオデバイス」をクリックします。

4. 「Option」メニューから「Preview」をクリックしてチェックマークをつけます。カメラの映像が表示されます。

Web カメラが正しく動作していることを確認できました。

Step4 マイクやイヤホンを接続する

付属のマイクやイヤホンマイクをパソコンに接続して、メッセンジャーソフトで自分の声を相手に送ったり、送られてきた相手の声を聞くことができます。

マイクの接続

付属のマイクやイヤホンマイクのマイクプラグをパソコンのマイク入力端子に差し込みます。
対象：クリップマイク、スタンドマイク、イヤホンマイク

イヤホンの接続

付属のイヤホンマイクのイヤホンプラグをパソコンのイヤホン出力端子に差し込みます。
対象：イヤホンマイク

📝 クリップマイク、スタンドマイクをお使いの場合は、音声はパソコンのスピーカーからの再生になります。

音声のテスト

Windows の「サウンドレコーダー」を使って、マイクに音声が正しく入力されるかを確認します。
詳しくは、「こまったときは」（裏面）をご覧ください。

Step5 ビデオチャットソフトをインストールする

Windows Live™メッセンジャーや Yahoo!メッセンジャー、Skype などのビデオチャットソフトをインストールして、ビデオチャットを楽しみましょう。

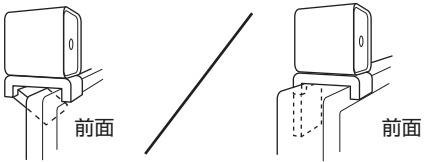
ビデオチャットのインストールについては、別紙「ソフトウェアガイド」に記載されています。
この後は、別紙「ソフトウェアガイド」に進んでください。

ビデオチャットをお楽しみください。

Macintosh で使用する

MacOS X 10.4.9 ～ 10.4.11、10.5 ～ 10.5.2 に対応しています。
詳しくは、「こまったときは」をご覧ください。

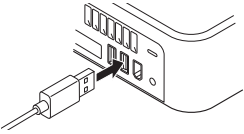
Step1 カメラを設置する

カメラを設置します。ディスプレイの上がおすすめです。

Step2 カメラを接続する

1. Macintosh の USB ポートに、Web カメラの USB コネクタを差し込みます。

Macintosh の電源が ON のときでも抜き差しできます。
USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。

2. 自動的にカメラが認識されます。

これで Web カメラが使用できるようになりました。

Step3 正しく動作するか確認する

Mac OS X に付属の「iChat」を使用して、画像が正しく映るか確認します。

1. Web カメラが Macintosh に接続されていることを確認します。
2. 「アプリケーション」フォルダ内の「iChat」をダブルクリックします。
「iChat」が起動します。

iChat

3. 「ビデオ」メニューから「ビデオプレビュー」を選択します。

プレビュー画面が表示されます。

4. 環境設定... をクリックします。
環境設定画面が表示されます。

5. カメラの項目で「USB 2.0 PC Camera」を選択します。
6. 左上のをクリックして、環境設定を終了させます。

7. プレビュー画面に本製品のカメラの画像が表示されます。

Web カメラが正しく動作していることを確認できました。

映像が、鏡に反射したように左右反転して表示されますが、これは「iChat」の仕様であり故障ではありません。実際のチャットでは、反転されずに相手に送られます。

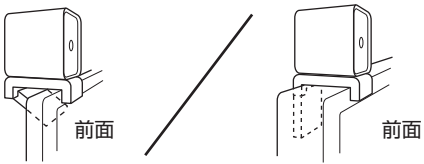
このあとは、ビデオチャットソフトをインストールして、ビデオチャットを楽しみます。
詳しくは、お使いの Macintosh やお使いになるビデオチャットソフトのマニュアルをお読みください。

ビデオチャットをお楽しみください。

PLAYSTATION®3 で使用する

システムソフトウェアのバージョン 2.17 に対応しています。
詳しくは、「こまったときは」をご覧ください。

Step1 カメラを設置する

カメラを設置します。ディスプレイの上がおすすめです。

Step2 カメラを接続する

1. PLAYSTATION®3 の USB ポートに、Web カメラの USB コネクタを差し込みます。

PLAYSTATION®3 の電源が ON のときでも抜き差しできます。
USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。

2. 自動的にカメラが認識されます。

これで Web カメラが使用できるようになりました。

Step3 正しく動作するか確認する

1. Web カメラが PLAYSTATION®3 に接続されていることを確認します。
2. "XMB" から[設定]—[周辺機器設定]—[カメラテスト]を選択します。
カメラテストが表示されます。
カメラからの映像が表示されます。

Web カメラが正しく動作していることを確認できました。

こまったときは

《カメラが正しく動作しなかった場合》

パソコンのバージョンを確認してください。

Windows® XP のバージョン確認

サービスパックのバージョン確認

サービスパックとは、Windows の発売後に発見された問題に対しての修正プログラムや、さらに使いやすくするための更新プログラムをまとめたものです。

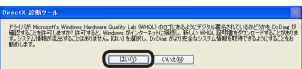
1. スタートメニューを開き、[マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。
システムのプロパティが表示されます。
2. サービスパックのバージョンを確認します。

サービスパックが最新のバージョンであることを確認します。サービスパックが最新のものでない場合は、WindowsUpdate を使用して、最新のバージョンにバージョンアップしてください。
バージョンアップの手順については、お使いのパソコンの取扱説明書やパソコンメーカーまでお問い合わせください。
（2008 年 3 月現在の Windows®XP の最新のサービスパックは Service Pack 2 です。）

DirectX のバージョン確認

DirectX とは、Windows の表示機能等を補う共通プログラム群のことです。バージョンをあげることでパソコンの性能をフルに引き出し、動画処理などの動作をより快適にします。

1. [スタート]メニューから「ファイル名を指定して実行…」をクリックします。
2. 入力欄に[dxdiag]と入力し、OK をクリックします。
「DirectX 診断ツール」画面が起動します。

3. 以下の画面が表示されたら、はい(Y) をクリックします。
ご使用の環境によっては、表示されない場合もあります。
4. DirectX のバージョンを確認してください。

バージョンが DirectX 9.0c 以降であることを確認します。DirectX 9.0c より前のバージョンの場合は、Windows Update（http://windowsupdate.microsoft.com/）を使用して、DirectX を最新のバージョンにアップデートしてください。WindowsUpdate を利用してアップデートすると、最新の DirectX 9.0c がインストールされます。（2008 年 3 月現在）

Mac OS X のバージョンの確認

Macintosh で本製品をご使用になる場合は、MacOS X 10.4.9 ～ 10.4.11 または 10.5 ～ 10.5.2 であることが必要です。
次の手順で Mac OS X のバージョンを確認します。

1. アップルメニューから[この Mac について]を選択します。

2. Mac OS X のバージョンを確認します。

Mac OS X のバージョンが MacOS X 10.4.9 ～ 10.4.11 または 10.5 ～ 10.5.2 であることを確認します。10.4 ～ 10.4.8 の場合は、ソフトウェア・アップデートを実行してください。
ソフトウェア・アップデートの手順については、Macintosh のマニュアルをご覧ください。

PLAYSTATION®3 のシステムソフトウェア バージョンの確認

PLAYSTATION®3 でご使用になる場合は、システムソフトウェア バージョンが 2.17 であることが必要です。
次の手順でソフトウェア バージョンを確認します。

1. "XMB" から[設定]—[本体設定]—[本体情報]を選択します。
本体情報が表示されます。
2. システムソフトウェア バージョンが 2.17 であることを確認します。
システムソフトウェア バージョンが 2.17 でない場合は、システムアップデートを実行して、PLAYSTATION®3 のシステムソフトウェアを最新のものにアップデート(更新)してください。
システムアップデートの手順については、PLAYSTATION®3 のマニュアルをご覧ください。

《ハードウェアの動作環境》

本製品をパソコンまたは Macintosh でお使いいただくには、下記の環境を満たす必要があります。ご利用の環境が全て対応していることをご確認ください。動作環境以外で使用された場合の動作保証は一切致しかねます。

Windows®

CPU　Intel Pentium4 1.4GHz 以上
メモリ　512MB 以上
HDD 容量 320MB 以上
グラフィックメモリ　64MB 以上
USB2.0 ポート　5V、500mA の電力が供給できること
CD-ROM ドライブ

Macintosh

CPU PowerPC G3 ～ G5 / Intel Mac 対応

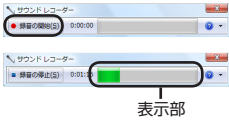
※本動作環境においてもハードウェアの処理性能によっては、音声品質、動画処理などで十分な性能が得られない場合があります。

《音声のテスト》

Windows の「サウンドレコーダー」を使って、マイクに音声が正しく入力されるかを確認します。

Windows Vista® の場合

1. [スタート]ボタンから[すべてのプログラム] − [アクセサリ] − [サウンド レコーダー]の順にクリックします。
「サウンド レコーダー」が起動します。
2. ● 録音の開始(S) をクリックします。

3. マイクに向かって声を出します。
「サウンド レコーダー」の表示部が、声に合わせて変化すればマイクは認識されています。
4. ■ 録音の停止(S) をクリックします。
5. 「名前を付けて保存」画面が表示されたら、キャンセル をクリックします。
6. 右上の ✕ をクリックし、「オーディオファイルに行った変更を保存しますか？」というメッセージが表示されたら いいえ(N) をクリックします。

Windows® XP の場合

1. [スタート]ボタンから[すべてのプログラム] − [アクセサリ] − [エンターテイメント] − [サウンド レコーダー]の順にクリックします。
「サウンド レコーダー」が起動します。
2. ● をクリックします。

3. マイクに向かって声を出します。
「サウンド レコーダー」の表示部が、声に合わせて変化すればマイクは認識されています。
4. ■ をクリックします。
5. 右上の ✕ をクリックします。
6. 「ファイル Sound は変更されています。変更を保存しますか？」というメッセージが表示されたら いいえ(N) をクリックします。

《カメラの画像を調整するには》

画像の調整は、お使いのメッセンジャーソフトなどから呼び出して行います。詳しくは、お使いのメッセンジャーソフトのマニュアルやヘルプファイルをご覧ください。

仕 様

Web カメラ本体

項目	仕様
受像素子	1/6 インチ CMOS センサ
最大解像度	640 × 480 ピクセル
最大フレームレート	30fps（～ 640 × 480 ピクセル）
色数	1677 万色(24bit)
最大消費電力	スタンバイ時 0.25W、動作時 0.55W
インターフェイス	USB 2.0 専用
外形寸法	幅 30.5 mm ×奥行 39.0 mm ×高さ 41.0 mm（台座含む）
クリップ最大開口寸法	58.7 mm
ケーブル長	1.5 m
対応 OS	Windows Vista（SP1 を含む）、Windows XP SP2 MacOS X 10.4.9 ～ 10.4.11、10.5 ～ 10.5.2 PLAYSTATION®3（システムソフトウェア 2.17）

イヤホンマイク(UCAM-DLF30H に付属)

イヤホン部

項目	仕様
ダイヤフラム直径	15 mm
ダイヤフラム方式	ダイナミックタイプ
最大入力	10 mW
インピーダンス	32 Ω
周波数帯域	20 ～ 20,000Hz
プラグ形状	3.5 φステレオミニプラグ

マイク部

項目	仕様
マイク形式	エレクトレットコンデンサマイク
指向性	無指向性
入力感度	− 38 dB
周波数帯域	30 ～ 16,000Hz
プラグ形状	3.5 φステレオミニプラグ

共 通

項目	仕様
ケーブル長	1.5m
本体寸法	幅 162.0 mm ×奥行 57.0 mm ×高さ 21.0 mm
マイクアーム長さ	88.6 mm

クリップマイク(UCAM-DLF30M に付属)

項目	仕様
マイク形式	エレクトレットコンデンサマイク
指向性	無指向性
入力感度	− 38dB
周波数帯域	30 ～ 16,000Hz
プラグ形状	3.5 φステレオミニプラグ
ケーブル長	1.5 m
本体寸法	幅 73.0 mm ×奥行 25.0 mm ×高さ 13.0 mm

スタンドマイク(UCAM-DLF30E に付属)

項目	仕様
マイク形式	エレクトレットコンデンサマイク
指向性	無指向性
入力感度	− 38dB
周波数帯域	30 ～ 16,000Hz
プラグ形状	3.5 φステレオミニプラグ
ケーブル長	1.5 m
本体寸法	幅 95.0 mm ×奥行 60.0 mm ×高さ 170.0 mm

製品に関するお問い合わせ

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL：0570-084-465
FAX：0570-050-012
[受付時間]
9:00 ～ 19:00
年中無休

※「AMCAP」は画像表示を確認するために用意したものです。Microsoft のアプリケーションですが、Microsoft および弊社では、操作方法やサポートについてのお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

UVC Web カメラ　UCAM-DLF30 シリーズ
ユーザーズマニュアル

発行　エレコム株式会社
2008 年 4 月 10 日　第 1 版

・本マニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不明な点がございましたら、お手数でもエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

U720-M11